



## 報道資料

令和4年10月20日

### 1 件 名

第19回日本e-Learning大賞における「360°図鑑」の文部科学大臣賞受賞について

### 2 内 容

一般社団法人日本オンライン教育産業協会及び産経新聞社が主催する「第19回日本e-Learning大賞」が令和4年10月19日に発表され、山口市教育委員会と山口情報芸術センター（YCAM）が連携して実施する「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト」の「360°図鑑」の取組が、文部科学大臣賞を受賞しましたのでお知らせいたします。

#### ○応募作品名

「360°図鑑」 みて、きいて、あるいて、世界に図鑑を届けよう

<https://zukan360.yamaguchi-ygc.ed.jp/>

#### ○日本e-Learning大賞表彰式（e-ラーニングアワード）

- ・日時 11月1日（火）10：45～13：00
- ・会場 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
- ・出席予定者 山口情報芸術センター（YCAM）  
社会連携担当／エデュケーター 菅沼 聖（すがぬま きよし）

詳細は、下記ウェブサイトを御覧ください。

<https://www.elearningawards.jp>

#### ※日本e-Learning大賞について

2004年創設。新しいe-Learningの可能性を探り、優秀な事例や取り組みを表彰することによって、e-Learningの健全な発展、市場の確立、及びユーザーまたはベンダーの育成を支援することを目的として開催。企業・自治体・団体においてはe-Learningを用いた生産性向上・業務や就労の改革、学校・個人においては新しい学習形態の可能性・学力向上などに役立つ様々な取り組みを称え、表彰する。

#### ※やまぐち子ども未来型学習プロジェクト

今後、到来するとされる「Society5.0時代」を生きる子どもたちの学びのため、国の「GIGAスクール構想」に基づき、児童・生徒一人ひとりに端末が配布され、その活用に取り組むなど、教育におけるICT化の推進が不可欠となっている。



山口市

こうした中、山口市教育委員会とYCAMが連携し、山口の子どもたちに、ICT機器の操作方法や情報（メディア）リテラシーの習得を働きかけるとともに、情報を分かりやすく発信・伝達する能力やプログラミング的思考、情報モラルなどの情報活用能力を育み、これから山口を担う人材の育成をめざす取組を実施する。

#### ※360°図鑑

YCAMオリジナルワークショップ「森のDNA図鑑」の知見を活用した、地域の魅力発見学習に係る情報を綴ったオリジナルのデジタル図鑑を作成する。ウェブサイトに載った360°画像に子どもたちが集めた情報を埋め込み、クリックすることで情報を引き出すことができる。

子どもならではの視点で取材した内容を1人1台端末を活用してデータ化し、世界に向けて情報発信する過程で、子どもたちがデジタル社会における情報活用の手法を学ぶことのできる、非常に効果的なツールとなっている。

山口市教育委員会事務局 学校教育課 TEL (083) 934-2863

6 問い合わせ 山口情報芸術センター（YCAM）学芸普及課

TEL (083) 901-2222